

媒体名	Diet & Beauty	掲載日	2012 年 9 月 15 日号
タイトル	「アンチエイジング スキンケア 化粧品原料 特集」		

機能性成分AC-11、自然派化粧品にも採用

(株)ニュートリション・アクト（東京都港区、03-5475-7313）では、南米のハーブ・キャッツクロー樹皮から新規成分を抽出した原料「AC-11」や、モロッコ原産の「アルガンオイル」を販売している。

AC-11は、DNAの修復促進機能を持ち、紫外線などによる肌のダメージにDNAレベルで働きかけるアンチエイジング成分として好評を得ている。化粧品、食品の両方に対応しており、実績も豊富だが、天然由来成分のため、最近では、自然派をコンセプトとした商品にも採用されている。

AC-11の主成分は農薬や有害物質がない南米アマゾンに生育している天然のキャッツクロー樹皮から作られている。また、国内での定期的な農薬検査や、輸入ごとの分析検査など、様々なテストで安全性を確保している。

機能的には、美白作用、シミ改善効果が期待できるほか、肌のシワ、くす



キャッツクロー樹皮

みなどとも関係の深いコラーゲン「ⅢⅢ型コラーゲン」の増殖効果についての試験データがある。試験では1日250mgのAC-11を摂取目安として、皮膚組織に対して試験を実施。11 10日後に皮膚断面を染色し、変化を比較した。その結果ⅢⅢ型コラーゲン量が開始時と比べ469%増加した。

また、モロッコ由来のアルガンオイルはビタミンEを豊富に含むほか、天然の機能成分を約10種類含有。化粧品用途では、乾燥やシワの改善が期待されており、食品にも使われている。